

No.1
(H28.4月～6月)

林業普及通信



○お問合せ等

所属	所在地	連絡先
福岡農林事務所	〒810-0042 福岡市中央区赤坂1丁目8-8 福岡西総合庁舎	092-735-6138
朝倉農林事務所	〒838-0068 朝倉市甘木2014-1 朝倉総合庁舎	0946-22-6585
八幡農林事務所	〒807-0831 北九州市八幡西区則松3丁目7-1 八幡総合庁舎	093-601-5567
飯塚農林事務所	〒820-0004 飯塚市新立岩8-1 飯塚総合庁舎	0948-21-4966
筑後農林事務所	〒833-0041 筑後市大字和泉606-1	0942-52-5188
行橋農林事務所	〒824-0005 行橋市中央1丁目2-1 行橋総合庁舎	0930-23-0388
農林業総合試験場 資源活用研究センター	〒839-0827 久留米市山本町豊田1438-2	0942-45-7868

平成28年度 松くい虫防除事業を実施

平成28年度の松くい虫防除事業(空中散布・地上散布)が、5月16日から6月12日の間、管内の市町で実施されました。

当管内は、海岸線沿いに民有松林・国有松林が連なっています。マツノマダラカミキリの発生時期に合わせ、海岸松林のある5つの市町が松くい虫被害の予防として空中散布や地上散布の作業を行いました。

散布作業は、海岸線の風が弱まり、人の活動が始まる前の早朝5時ごろから実施するので、安全を第一に効率的・効果的な作業ができるよう市町の担当者と一体となって、施工事業体に指導を行いました。



作業前の安全確認及び作業打合せ



スパウターによる地上散布の状況

朝倉農林事務所 林業普及活動情報

NO. 1

Tel : 0946-22-6585

Fax : 0946-21-0049

グリーンフェスティバル2016を開催

グリーンフェスティバル2016が、去る5月22日に開催されました。

広く県民に森林や緑に接してもらい、森林や緑を守り育てる人々の輪を広げ、次世代に引き継ぐことを目的に、毎年「福岡県緑化センター」で実施されているもので、今年で29回目の開催となりました。

当日は天気にも恵まれて、地元消防音楽隊や園児による演奏会、森林観察会、間伐材を利用した木工椅子の製作、緑化木の配布など多くの企画が実施され、16,000人の参加がありました。

また、今年は福岡県の広報部長「エコトン」と久留米市の「くるっば」も参加して、来場者とふれあい記念撮影に応じる等、フェスティバルを盛り上げてくれました。

なお、例年緑の募金を会場で開催しておりますが、今年度は熊本地震被災地の復興支援のため用途限定募金として協力を呼びかけ、たくさんの募金が集まりました。



エコトン



くるっば



木工体験コーナーの状況



熊本地震復興支援：用途限定募金の状況

シイタケ原木伏せ込み地診断 開催

今年もシイタケ原木伏せ込み地診断が、去る6月27日に開催されました。

原木シイタケ栽培技術の向上と病虫害防除指導のため例年行われているもので、今回は平成27年秋から平成28年にかけて植菌した新ホダ木の伏せ込み地を対象として、各農林で順次実施されています。

今年度当管内では3名の生産者の伏せ込み地の診断が行われ、原木の伐採時期や玉切り、植菌の時期、伏せ込み地の状況等三者三様でしたが、原木の樹齢によっては伐採時期を調整する必要があることや、散水の時期等に関する指導が行われました。

診断指導員は、資源活用研究センター専門技術指導員及び研究員、(財)日本きのこセンター、県庁農山漁村振興課計画係、農林事務所林業振興課普及係、県特用林産振興会で構成され、指導箇所についての診断書は後日生産者あてに通知されることになっております。



山林内（ひのき林）の伏せ込み地



住宅地に近接する伏せ込み地

八幡農林事務所 林業普及活動情報

No. (1)

問合せ先

Tel:093-601-5567

Fax:093-601-8863

朽網生産森林組合 保安林打ち合わせ

北九州市小倉南区大字朽網の生産森林組合所有の森林の保安林指定を進めるために、関係者間で打ち合わせ会議を行いました。
(実施日:平成28年4月20日、参加者:農林事務所職員、北九州市職員、朽網生産森林組合)

指定予定地は、約30haの面積で、土地の所有は朽網生産森林組合、立木の所有は北九州市であり、両者間で保安林指定に向けた合意形成を図ることができました。

今後、字図等による指定予定区域の確認や、必要となる承諾書等の書類作成について、指導を進めていきます。



現地近くの市民センターでの打合せ



指定予定の山林の現況

八幡農林事務所 林業普及活動情報

No. (2)

問合せ先

Tel:093-601-5567

Fax:093-601-8863

JR城野駅見学会

第2回福岡県木造・木質化建築賞において奨励賞を受賞したJR城野駅を視察しました。

(実施日:平成28年5月18日、参加者:農林事務所職員、北九州市職員)

見学会では、JR九州の職員より「木材のある空間が温かみがあり、利用者や駅関係者の間で非常に好評であることや、今後JR九州として、木造・木質化を推進していく方針である。」などの説明がありました。

今後も、公共の場において、木材を身近に感じられるように、市町を中心に木造施設の普及を進め、地域材の利用拡大を目指します。



床材は外材で、スギ材より濃い色で塗



使われているスギの壁材は基本的に「無節」

飯塚農林事務所 林業普及活動情報

NO. 1

Tel : 0948-21-4966

Fax : 0948-24-1134

平成28年度 第1回 筑豊地区木質バイオマス推進協議会 開催

平成28年5月27日(金) 飯塚総合庁舎にて「筑豊地区木質バイオマス推進協議会」が開催されました。

推進協議会は、筑豊地区森林・林業推進協議会の部会として設置されているもので、木質バイオマスの利用促進を目的としています。

管内の木材の合法性・持続可能性の証明、間伐材の確認及び発電利用に供する木質バイオマスの証明等に関する協議、証明を必要とする素材生産事業者等の認定を行う下部組織も設けており、当日は新たに4事業者の認定もなされました。

今後もFIT制度への取組みを管内に浸透させ、林地残材の有効利用を普及員一丸となって推進していきます。



筑豊地区木質バイオマス推進協議会



組織図

飯塚農林事務所 林業普及活動情報

NO. 2

Tel : 0948-21-4966

Fax : 0948-24-1134

『公共建築物における木造化の推進について』をテーマに研修会 開催

平成28年6月3日(金) 飯塚総合庁舎にて、筑豊地区森林・林業推進協議会 幹事を対象に木構造の設計(構造計算)と施工(資材提供まで)を行う(株)シェルター 林 隆氏を講師とした研修会が開催されました。

市町村の課長や森林組合の事業課長等で構成される幹事会後に行われた研修会の前には、筑豊地区木材協同組合の荒木 光子理事長が近畿大学の依田 浩敏教授の協力も得た上で、地域材利用拡大事業に係る木造公営住宅実態調査(アンケート調査)の依頼がなされました。

各市町村の庁舎建替計画が具体化する状況の中、木造公共建築物の整備を推進することで、県産材の需要拡大につなげていきたいと考えています。



研修会の様子 ((株)シェルター 林氏)



筑豊地区木材協同組合からの調査依頼

飯塚農林事務所 林業普及活動情報

NO. 3

Tel : 0948-21-4966

Fax : 0948-24-1134

平成28年度 筑豊地区木質バイオマス推進組合総会 開催

平成28年6月14日(火) 飯塚総合庁舎にて「筑豊地区木質バイオマス推進組合総会」が開催されました。

推進組合は、筑豊地区森林・林業推進協議会の部会として設置され、部会から認定された認定事業者及び筑豊地区における林地残材の有効利用のための木質バイオマスの利用促進の目的を遵守、推進する者で構成されています。

総会では、事務局である九州パーク運輸が平成27年度収支・事業報告や平成28年度事業計画等の報告があり承認されました。

今後、木質バイオマスの証明に係る分別・管理や素材生産活動の推進、組合員の経営力強化を図るため情報提供及び共有を図っていきます。



筑豊地区木質バイオマス推進組合



組織図

筑後農林事務所 林業普及活動情報

No.1

問合せ先

Tel:0942-52-5188

Fax:0942-52-5994

平成28年度八女材主伐促進会議が行われる！

「八女林業地域」において、県の森林・林業基本計画にも掲げられた「主伐の推進」をより強力に実行に移すために、福岡県八女森林組合、と市町（八女市、広川町）、県が一同に集い、目標を掲げ、課題を整理し、問題の解決につなげることを目的に、平成27年度から概ね毎月1回開催しているものです。

第1回を5月11日、第2回を6月20日に開催し、年度目標の確認と、現状分析を行いました。

この会議は「主伐」と名打っていますが、森林経営計画の推進や木材の生産・流通、木質バイオマスの検討など、重要な項目も話し合われています。

そのため、各種事業の進捗状況が随時把握でき、さらに現場での問題点などが報告されるなど、大変重要な情報交換の場となっています。

福岡県八女森林組合と八女市・広川町、県の3者がスクラムを組む場の設定は、林業普及を図る上でも非常に大きな意味を持っています。

今後も、継続し会議を実施していくこととしています。



八女林業の課題について熱心な討議が行われている



主伐推進パンフレット

行橋農林事務所 林業普及活動情報

No. 1



〒824-0005
行橋市中央1丁目2番1号
行橋農林事務所 林業振興課

問合せ先
Tel : 0930-23-0388
Fax : 0930-23-7861

京築ヒノキで商品開発！

～ 西南女学院大と西日本工業大がデザインコンペを開催 ～

行橋地域森林・林業推進協議会では、特産の「京築ヒノキ」の知名度アップと家具や木製品としての利用促進を図るため、西南女学院大学、西日本工業大学及び地元の家具作家等と連携して「京築のヒノキと暮らすプロジェクト」を実施しています。

昨年度は、西南女学院大人文学部の学生が、消費者が必要としている木製品などの市場調査を実施。今年度は、調査を踏まえ西日本工業大デザイン学部の学生がデザインを提案し、プロジェクトで検討を重ね製作する作品を絞り込みます。

5月28日(土)に開催された第1回デザインコンペでは、両大学の学生等約30名が参加。若い女性(25～30歳)をターゲットにした木製品ギフトのデザイン12点が提案され、「ヒノキの特性を生かしているか」等の視点で審査が行われました。

次回は7月下旬に、男性向け木製品のデザインコンペを開催予定です。



第1回デザインコンペ(西工大小倉キャンパス)



西工大生のプレゼン資料(一部)

京築のヒノキと暮らすプロジェクト メンバー

- 【生産現場】 京都森林組合、豊築森林組合、豊築森林組合木材流通センター
- 【制作現場】 三つ葉屋家具店(苅田町)、MADE IN KOGE(上毛町)
STAMP FURNITURE(豊前市)、豊築森林組合京築ブランド館(築上町)
- 【教育現場】 西南女学院大学 高橋准教授(人文学部観光文化学科)ゼミ
西日本工業大学 石垣准教授(デザイン学部建築学科)ゼミ
- 【行政】 行橋農林事務所林業振興課
行橋市、豊前市、苅田町、みやこ町、上毛町、築上町、吉富町



福もい通信 No.1

(農林業総合試験場 資源活用研究センター 林業普及通信)

総務・普及部 林業普及課

Tel : 0942-45-7868

Fax : 0942-45-7901

平成28年度 第1回 地区主任会議 開催

平成28年4月27日 福岡西総合庁舎にて「第1回 地区主任(普及係長)会議」が開催されました。

本会議では、当センターの専門技術指導員 6名 と6農林事務所の地区主任 林業普及指導員(普及係長) 6名 及び県庁林業経営係、木材流通係も出席して、今年度の普及指導活動方針や事業計画等についての確認・協議を行いました。

福岡県森林林業基本計画の目標達成に向けて、指導員一丸となって普及指導業務に邁進して参ります。



総務・普及部長あいさつ



地区主任会議

福もい通信 No.2

(農林業総合試験場 資源活用研究センター 林業普及通信)

総務・普及部 林業普及課

Tel : 0942-45-7868

Fax : 0942-45-7901

平成28年度 林業教室（農業大学校専門コース）

平成28年5月9日から10日の2日間に向け、福岡県農業大学校の2年生44名に対する「林業演習」の前期研修を実施しました。

両日とも、午前中はシカ防護柵を設置した現地での被害対策の研修、それからプレカット工場へ移動して木材加工の現地研修、午後は当センター機械研修棟にて木材加工等の講義の後、木工演習を行いました。

木工演習では、それぞれにCDラックや本棚等を熱心に作成する姿が印象的でした。

また有り余りの材料を使ってテーブルを制作するなど、限られた時間の中で”楽しみながら”木材加工の基礎を学ぶことができたようです。

これからの農業を担う彼らですが、今回の研修が少しでも今後の糧となることを期待しています。



シカ被害痕に見入る学生たち



完成した木工作品と記念撮影

福もい通信 No.3

(農林業総合試験場 資源活用研究センター 林業普及通信)

総務・普及部 林業普及課

Tel : 0942-45-7868

Fax : 0942-45-7901

平成28年度 緑の雇用事業 指導員能力向上研修 開催

平成28年5月11日から3日間、当センターにおいて、(公財)福岡県水源の森基金が実施主体で標記研修が開催されました。

当研修は、林業への新規就業者に対して行うOJT研修(緑の雇用事業)の指導員を育成する研修で、県内12の林業事業体より、18名が参加しました。

今までは学ぶことの方が多かった研修生が、教える立場となって、指導計画作成～指導演習までの研修の内容に大変戸惑い、苦慮していたようです。

指導するに当って、頭で思う手順等をどのような言葉でわかりやすく伝えていけばいいのかが大変難しいことですが、研修を通じてそのコツがつかめたようです。

研修生の皆様には、この研修で学んだことを活かして、安全作業のできる多くの林業作業士(フォレストワーカー)を育ててくれることに期待しております。



講義



演習

福もい通信 No.4

(農林業総合試験場 資源活用研究センター 林業普及通信)

総務・普及部 林業普及課

Tel : 0942-45-7868

Fax : 0942-45-7901

平成27年度 キノコ塾フォローアップ研修

当センターでは、シイタケ栽培等の新規就業者を育成することを目的に6日間の研修を実施しております。

平成27年度は県内各地より14名の参加者で、原木の伐採から植菌、仮伏せまでの作業の研修を行いました。

今回はフォローアップ研修として、昨年の研修期間中にできなかった本伏せを5月23日に行いました。

この研修で、シイタケ栽培の一連の作業が完了し、あとはシイタケの発生を待つのみです。

研修生の皆さんは、研修期間を通じて大変熱心に研修を受講していました。今後のシイタケ生産に大いに役立つことと期待しております。



伏せ込み



研修生

福もい通信 No.5

(農林業総合試験場 資源活用研究センター 林業普及通信)

総務・普及部 林業普及課

Tel : 0942-45-7868

Fax : 0942-45-7901

「緑の雇用」集合研修開始

平成28年度「緑の雇用」事業に係る集合研修が、6月2日から始まりました。

当研修は、林業作業を安全に遂行するために必要な知識と技術を習得することを目的として、新規林業就業者を対象に、3年間、職場で行うOJT研修と合わせて実施され、研修修了者には、林業作業士「フォレストワーカー」の称号が与えられます。

実施主体は、(公財)福岡県水源の森基金で、1年目:21名、2年目:9名、3年目:9名 計39名の研修生が12月の閉講式まで、それぞれ約30日間に亘る長期の研修を受講します。

林業における労働災害は、依然として高い水準にあり、近年では経験年数10年以下の作業者の災害が増加しており、新規就業者への安全教育の徹底が重要視されてます。

研修生の皆様には、この研修を通じて安全作業に対する意識をより一層高めて、現場で活躍していただきたいと存じます。



開講式(1年目)



グループ討議 (2年目)

福もい通信 No.6

(農林業総合試験場 資源活用研究センター 林業普及通信)

総務・普及部 林業普及課
Tel : 0942-45-7868
Fax : 0942-45-7901

第45回 全国林業後継者大会

平成28年6月4日 長野県飯山市 で開催された「全国林業後継者大会」に本県から3名(内福岡県林業研究グループ2名)参加しました。

同大会は、第67回全国植樹祭の関連行事として、全国の林業後継者が一堂に会し、林業後継者が生き活きと活動できる林業を目指して、豊かな森林づくりと地域の活性化につなげることを基本理念に毎年開催されています。

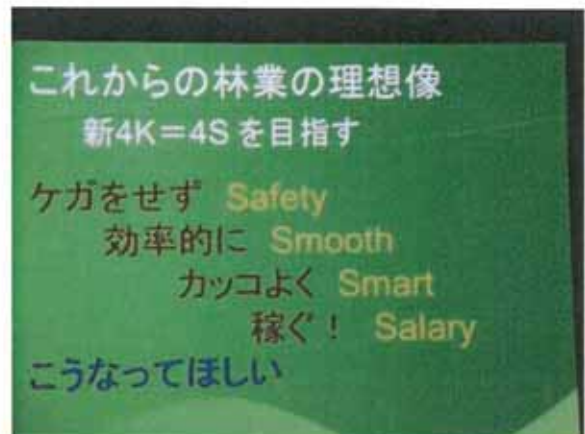
大会では、活動事例発表、先進事例報告、意見交換会等が行われました。長野県での特徴ある後継者の活動に大いに感銘を受け、大変有意義な大会でした。

中でも、長野県林業大学校の学生による活動事例では、林業への夢や希望を語り、将来が楽しみになる心強い発表でした。また、今後の林業について提言(3Kから4Sへ)も新鮮な内容でした。

ちなみに、来年は、富山県で開催されます。



後継者大会



3Kから4Sへ

福もい通信 No.7

(農林業総合試験場 資源活用研究センター 林業普及通信)

総務・普及部 林業普及課

Tel : 0942-45-7868

Fax : 0942-45-7901

森林づくり活動安全講習会（基礎講座）の開催

平成28年6月4日～5日 森林づくり活動安全講習会が開催されました。
当講習会は、ボランティア団体を対象に安全作業に関する講習会を「特定非営利活動法人 山村塾(八女市黒木町)」に委託して実施しています。(全7コース)

今回は、「基礎講座 森林管理と安全作業」をテーマに、4日:福岡会場(電気ビル本館)で 20名の参加者、5日:北九州会場(北九州市環境ミュージアム)で 11名の参加者で開催されました。

内容は、森林の働きや森林作業の事故事例についての講義、事前に危険要因を評価・点検するリスクアセスメントの演習、また、消防局による心肺蘇生法の救命講習の実施等と盛り沢山の講習会でした。

演習ではグループ討議が大いに盛り上がり、時間が足りなくなる状況でした。
また、救命講習でも消防局の職員も驚くほど相次ぐ質問がなされていました。

様々な活動をしている立場の異なる方々が一堂に集まって交流することで、相乗効果も生まれ、皆さん大変熱心で有意義な講習会となりました。



救命講習（福岡会場）



講義（北九州会場）

福もい通信 No.8

(農林業総合試験場 資源活用研究センター 林業普及通信)

総務・普及部 林業普及課

Tel : 0942-45-7868

Fax : 0942-45-7901

民国連携したフォレスター等活動検討会

平成28年6月20日～21日 熊本県熊本市で、フォレスター活動の円滑化及び職員のスキルアップを図ることを目的に「民国連携したフォレスター等活動検討会」が九州森林管理局の主催で開催されました。

検討会の参加者は民国の職員を対象に 29名でした。

また、講師陣は民国のフォレスター職員 6名で、本県からは、「森づくりの理念と森林施業」「森林・林業の構想と市町村森林整備計画」についての講義を行いました。

この検討会を受けて、本県での研修会を6月28日に開催しました。

参加者はこれからフォレスターを目指す方々で、資格試験は7月に実施されます。研修を通じて、フォレスターの役割や活動のポイントについて理解が深まったようですので、全員合格に向けて頑張ってくださいと思います。

*フォレスターとは…森林林業に関する専門的かつ高度な知識や技能を有する技術者で、市町村や林業関係者へ技術的支援を行う者
(平成26年4月から制度化:試験合格者のうち森林総合監理士として登録した者)



民国連携検討会



福岡県での研修会

福もり通信 No.9

(農林業総合試験場 資源活用研究センター 林業普及通信)

総務・普及部 林業普及課

Tel : 0942-45-7868

Fax : 0942-45-7901

第63回福岡県林業改良普及協会代議員会開催

平成28年6月24日(金)に、第63回の福岡県林業改良普及協会代議員会が当センターにて開催されました。

前年度事業報告及び決算、今年度の事業計画及び予算案、役員及び代議員の改選について審議が行われ上程案どおり了承されるとともに、三役については、引き続き平川会長、尾家副会長、田島副会長が再任の運びとなりました。

議事終了後には、「コンテナ苗を活用した主伐・再造林技術の新たな展開について」と題し、当センター森林林業部の鶴崎より、国と連携して行った研究成果の概要、また本県独自で取り組んだ成果等についての報告があり、傍聴者からは熱心な質疑が相次ぎました。

普及協会は、今後も会員の皆様を中心に有益な技術研修など開催する予定です。

森林・林業に興味のある方は誰でも会員となることができますので、ぜひ気軽に事務局へお問い合わせください。(事務局 林業普及課)



代議員会の様子



再任の挨拶を行う平川会長

福もい通信 No.10

(農林業総合試験場 資源活用研究センター 林業普及通信)

総務・普及部 林業普及課

Tel : 0942-45-7868

Fax : 0942-45-7901

平成28年度 林業関係新任者研修会 開催

林務行政に携わる経験の浅い市町村職員等を対象に、森林・林業に関する基礎的な知識の習得を目的とした研修会を6月30日(木)に開催しました。

研修は、午前中は座学として本県の森林・林業、森林計画制度の概要について講義、午後は現地研修(うきは市)として、浮羽森林組合の間伐現地、福岡県森林組合連合会の木材市場、(株)堤木材の工場を見学しました。

特に現地研修は、高性能林業機械(ハーベスタ、フォワーダ)による伐採搬出デモや、原木市場での集荷状況、製材工場の加工工程など、普段なかなか見る機会のない現場であり、皆さん大変熱心に見学されてました。

参加者からは、「実際に現場を知ることによって林業関係者との話がやりやすくなった」、「木材の伐採から製材加工まで木材流通の一連の流れが理解できた」などの意見が多く聞かれ、非常に有意義な研修であったようです。

*ハーベスタとは・・・木材の伐倒、枝払、玉切までの作業を一貫して行う自走式機械
フォワーダとは・・・玉切した短幹材を荷台に積んで運ぶ集材専用の自走式機械



ハーベスタによる造材作業を見学



初めて見る製材工場に興味津々